

別紙 大阪市ホームページ運用管理システム再構築及び運用保守業務委託に関する提案書評価表

評価点	評価項目					得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重			
	大項目	中項目	小項目	記述項目一覧	調達仕様書参照箇所	評価観点	評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)				小計		
技術点	1	本業務の主旨・目的	1.1	本業務に対する理解	1.1.1	本業務の目的・概要についての理解	1. 本業務の背景と目的に対する事業者(以下「提案者」という。)の理解を記述すること。 2. 上記を踏まえて、提案者における本業務の取組方針を記述すること。	調達仕様書「1.本業務の背景と目的」 「2.本業務の内容」	1. 仕様書に記載している、背景、本市HPがめざす姿とリニューアルの基本方針、現行システムの課題、目的から本業務の方針を十分理解し、本業務の取組方針について提案されているか。	5	3	15	15	5.0%	
	2	提案者の実績・業務体制	2.1	提案者の実績・業務体制	2.1.1	業務推進体制	1. 本業務を推進するにあつての、提案者側の体制、及び要員の役割・実績・仕様書に示す条件を満たす根拠を記述すること(再委託する場合、委託先の企業名(団体名)、再委託する業務範囲、業務を再委託することが必要不可欠である理由を具体的に記述すること)。なお、構築、運用保守のそれぞれを記述すること。 2. 予定している人員が、必要な業務実績やスキルを有しているか、具体的に記述すること。 3. 本市の作業負荷を軽減するための有用な方法について、具体的な根拠をもって記述すること。	調達仕様書「2.本業務の内容」 「5.業務委託要件」 5.2.1構築要件-5.2.1構築体制、5.3.1-運用保守体制」	1. 本業務を推進するにあたり、円滑にプロジェクトを推進するための具体的な取り組みについて適正に記述されている。また、構築、運用保守のそれぞれが記述されている。 2. 必要な業務実績やスキルを有しているか、具体的に記述されているか。 3. 本市の負担軽減に関する手法が具体的に記述されているか。 4. これらの効果を本市が享受できる「明確な根拠」が記述されているか。	5	3	15	15	5.0%	
	3	調達仕様書要件に対する提案	3.1	機能要件の実現方法	3.1.1	機能の全体概要	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 提案するCMSの概要と全体構成図、導入実績、特徴、他事業者との比較優位性について - 要件を充足するにあつて、本市ホームページの課題解決のため、市民満足度向上に資する機能の全体概要 2. AI等先進技術を活用して機能を達成する場合、必要性ともたされる効果、その選定理由を具体的に記述すること。 3. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「1.本業務の背景と目的」 「2.本業務の内容」 「3.機能要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	5	25			
				3.1.2	システム全般	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - SNS連携や、他システム等とのコンテンツ外部連携、今後の拡張性を見据えたシステム設計についての方針・考え方について具体的に記述すること - 市HPに訪れるまでに検索で情報を得る利用者のため、SEO対策や、コンテンツデータ活用・AI活用に資するコンテンツ情報の構造化や適切なマークアップ等、保有コンテンツデータの考え方について具体的に記述すること 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「1.本業務の背景と目的」 「2.本業務の内容」 「3.機能要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。また、任意機能を実装する場合、提案が本市にとって有用になされているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	4	20				
				3.1.3	市民向け機能	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 本市が抱える課題の解決に向け、セミパーソナライズ、レコメンド機能など、利用者に応じた情報提示の実現手法について具体的に記述すること - 自動翻訳やアクセシビリティ支援等、すべての利用者が利用しても情報にたどり着きやすくなる手法について具体的に記述すること 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「1.本業務の背景と目的」 「2.本業務の内容」 「3.機能要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。また、任意機能を実装する場合、提案が本市にとって有用になされているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	4	20	115			
				3.1.4	市民向け機能 (検索)	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 本市が抱える課題の解決に向け、利用者がいつでも誰でも求める情報にたどりつきやすいHPの実現に資する最適かつ直感的な検索手法について、提案者の考え方と採用する検索手法について具体的に記述すること 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「1.本業務の背景と目的」 「2.本業務の内容」 「3.機能要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。また、任意機能を実装する場合、提案が本市にとって有用になされているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	5	25	38.3%			
			3.1.5	職員向け機能	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 本市が抱える課題の解決に向け、職員がコンテンツを公開するにあつてコンテンツ編集・作成とアクセシビリティの確保にかかる負担軽減について、作成過程がイメージできるように具体的に記述すること 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「1.本業務の背景と目的」 「2.本業務の内容」 「3.機能要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。また、任意機能を実装する場合、提案が本市にとって有用になされているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	3	15					
			3.1.6	運用管理者向け機能	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 本市が抱える課題の解決に向け、長期的にわたって運用する利便性の向上や効率化が図られる機能について、特に有用だと考えるものについて具体的に記述すること 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「1.本業務の背景と目的」 「2.本業務の内容」 「3.機能要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。また、任意機能を実装する場合、提案が本市にとって有用になされているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	2	10					

評価点	評価項目						得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重		
	大項目	中項目	小項目	記述項目一覧	調達仕様書参照箇所	評価観点	評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)	小計					
		3.2	3.2.1	サイト設計	1.サイト構造について、既存のサイト構造、カテゴリ、局との区役割分担等を見直した、利用者にとって最適なコンテンツ構成・整理が図られる方策について具体的に記述すること。 2.現時点で考えるハイレベルサイトマップ（市サイト構造と区サイト構造をそれぞれ作成）を提案すること。 3.コンテンツデータの構造化等、検索エンジンや生成AI等の利活用に資する工夫が具体的に記述されているか。	調達仕様書「3.機能要件：3.3.3.サイト設計要件」	1. 当該要件に関して、実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	5	25	50	16.7%	300	66.7%	
			3.2.2	デザイン	1. 本市ホームページのコンセプト案である「いつでも、誰でも、どこからでも。シンプルさと温かみが共存するデザイン」を念頭に置いた、本市新ホームページのデザイン方針の概要を具体的に記述すること。 2. シトトップページデザインの作成デザインの異なる2案(各案においてパソコン版とスマートフォン版をそれぞれ作成)を具体的に提案すること。 3. 区トップページデザインの作成(原則24区統一デザイン)について、シトトップページと同じトーン&マナーかつデザインの異なる2案(各案においてパソコン版とスマートフォン版をそれぞれ作成)を具体的に提案すること。	調達仕様書「3.機能要件：3.3.3.サイト設計要件」	1. 当該要件に関して、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 2. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 3. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 4. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	5	25					
		3.3	情報発信基盤を支える 非機能要件の実現方法	3.3.1	非機能要件	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - システム規模・性能・拡張性・上位互換性・信頼性・継続性担保のための対応や対策について - システム方式に示すクラウドサービスの詳細等、具体的な事項 - 大阪市が求めるセキュリティ要件を確保するため、不正アクセス、漏えい、改ざん等を防止する具体的な対策や構成 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「4.非機能要件」、別紙5「1.1.システム方式に関する事項～1.8.情報セキュリティに関する事項」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	2	10	20	6.7%		
				3.3.2	非機能要件（サービス）	1. 仕様書に示す要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - ユーザリティ及びアクセシビリティ、テスト・引継ぎ・研修の実施の実現に向けた要点と実現手法等の実現性 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「4.非機能要件」、別紙5「1.9.ユーザリティ及びアクセシビリティに関する事項～1.12.研修に関する事項」「5.業務委託要件：5.2.8研修要件」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	2	10				
		3.4	リニューアル工程	3.4.1	リニューアルプロジェクト計画・管理	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - プロジェクト管理手法(進捗管理、品質管理、課題・リスク管理、変更管理、構成管理)の実施方針 - 円滑なプロジェクト管理を行うための手法 - 効率的な会議運営方法 - 各ステークホルダーと円滑な連携を行うための手法 - 本業務に関する本市担当者負担軽減策 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「2.本業務の内容」、「5.業務委託要件：5.1.プロジェクト管理要件、5.2.構築要件」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	3	15	60	20.0%		
				3.4.2	スケジュール	1. 仕様書に示す当該要件を実現するスケジュールについて、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 構築工程におけるスケジュール及び工程設計 - 構築工程を有効的に活用するための手法 - 本市職員の繁忙度を踏まえたスケジュール上の工夫 等	調達仕様書「2.本業務の内容：2.2調達計画」	1. 作業工程及び重要ポイントが詳細に記載されているか。 2. 各ステークホルダーのスケジュールと整合性のとれた計画となっているか。 3. 構築期間を有効的に活用したスケジュールとなっているか。 4. 本市職員及び各業務システム事業者等の負担軽減を意識したスケジュールとなっているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	2	10				
				3.4.3	設計開発・テスト・研修	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 工程等の留意点をふまえ、デジタルになじみのない職員でも設計内容を理解し、適切な設計協議が行えるようにするための工夫(試作画面の提示など) - 品質目標を担保するための手法 - 本市における検証作業の効率化 - 本市の負担軽減策 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「5.業務委託要件：5.2.構築要件」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	2	10				
				3.4.4	移行に伴うコンテンツの品質向上・整理・新ホームページのリリース	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 本市ホームページリニューアルの趣旨を十分に理解し、必要な情報の精査（対象コンテンツの品質向上、類似コンテンツの整理等）やアクセシビリティに配慮したコンテンツが移行できるようにするための手法や工夫 - 本市の負担軽減を図るための手法 - 適切かつ円滑に本番切替を実施するための手法 - 各ステークホルダーの役割分担 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「5.業務委託要件：5.2.構築要件」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	5	25				

評価点	評価項目							得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重		
	大項目	中項目	小項目		記述項目一覧	調達仕様書参照箇所	評価観点	評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)	小計					
		3.5	運用保守工程	3.5.1	ホームページ運用保守	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 運用保守計画に関する基本的な考え方 - 運用保守計画に対する年次の見直し改善の考え方 - SLAの設定方針、達成に向けた取組と年次の見直し改善等の考え方 - 長期間にわたって想定運用作業を確実に遂行する安定稼働を担保する仕組み - 本市職員の負荷軽減のための手法 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「 5.業務委託要件：5.3. 運用保守要件～5.5.保守作業」,「 6.サービスレベル合意(SLA)」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	3	15	15	5.0%			
	4	追加提案	4.1	追加提案	4.1.1	追加提案	—	1. 当該提案が、本市にとって「有用性の高い効果(他事例との比較優位性)」をもたらすことが具体的に記載されているか。また、これらの効果を本市が享受できる「明確な根拠」が記載されているか。	5	2	10	10	3.3%			
												300	300	100.0%	300	66.7%
価格点	—	—	—	—	—	—					—	150	—	150	33.3%	
												—	—	—	450	100.0%

別紙 大阪市ホームページ運用管理システム再構築及び運用保守業務委託に関する提案書評価表

評価点	評価項目						得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重
	大項目		中項目		小項目		評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)	小計			
技術点	1	本業務の主旨・目的	1.1	本業務の目的・概要についての理解	1.1.1	本業務の目的・概要についての理解	5	3	15	15	5.0%	300	66.7%
	2	提案者の実績・業務体制	2.1	業務推進体制	2.2.1	業務推進体制・責任者（構築、運用保守）	5	3	15	15	5.0%		
	3	調達仕様書要件に対する提案	3.1	機能要件の実現方法	3.1.1	機能の全体概要	5	5	25	115	38.3%		
					3.1.2	システム全般	5	4	20				
					3.1.3	市民向け機能	5	4	20				
					3.1.4	検索	5	5	25				
					3.1.5	職員向け機能	5	3	15				
					3.1.6	運用管理者向け機能	5	2	10				
			3.2	サイト設計	3.2.1	サイト設計	5	5	25	50	16.7%		
					3.2.2	デザイン	5	5	25				
			3.3	非機能要件の実現方法	3.3.1	非機能要件全般	5	2	10	20	6.7%		
					3.3.2	信頼性・継続性	5	2	10				
			3.4	設計・構築	3.4.1	プロジェクト計画・管理	5	3	15	60	20.0%		
					3.4.2	スケジュール	5	2	10				
					3.4.3	設計開発・テスト・研修	5	2	10				
					3.4.4	移行・本番切替	5	5	25				
			3.5	運用保守	3.5.1	運用・保守	5	3	15	15	5.0%		
	4	その他	4.1	追加提案	4.1.1	追加提案	5	2	10	10	3.3%		
									300	300	100.0%	300	66.7%
価格点	－	－	－	－	－	－			－	150	－	150	33.3%
									－		－	450	100.0%